

令和元年

12月号

〔660号〕



かねやま

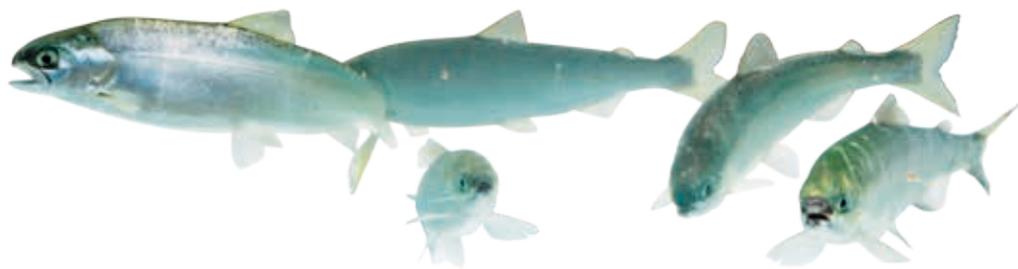


目次 — CONTENTS —

特集 金山のヒメマス	2~7
金山町議会議員選挙	8
町の話	9~10
行政案内	11~15
お知らせ	16~17

The story of himemasu
金山のヒメマス

郷土の愛が育んだ ヒメマス



ヒメマスは、冷たく清らかな水の中でしか生きられない特別な魚です。県内では沼沢湖が唯一の生息地です。

ヒメマスがなぜ沼沢湖に生息するようになったのか。当時の人々との生活にどのように関わり、どのような歴史を紡いできたのかをご紹介します。

ヒメマス養殖の歴史

明治末期頃、沼沢の先覚者が沼沢湖はヒメマスの養殖に適しているとして着目し、私財を投じて十和田湖から発眼卵を購入し、失敗を繰り返して、苦勞を重ねながら養殖に成功したのが始まりと言われています。

(※発眼卵＝受精後の卵で眼が確認できるまで成長した状態)

大正2年には、地区の共有林を売却し孵化場を整備しました。この頃になると自然孵化するヒメマスも増え、地曳網で、親マスを採捕できるようになり、ようやく養殖事業が軌道に乗ってきました。当時は、年間約50万粒の孵化・放流があり、約500万粒の発眼卵の出荷も行っていました。

成功の要因として、沼沢湖を取り巻く自然環境もあげられます。ヒメマスは、冷たく清らかな水の中でしか生きられない特別な魚です。豊富な伏流水が沸き、澄んだ水が流れ込む沼沢湖には、エサとなる動物性プランクトンが繁殖しやすくエサが豊富なことやヒメマスを補食する外敵が少なかったためと考えられています。



ヒメマスは 故郷の水を 忘れない

秋になり紅葉で山が真っ赤に染まる頃、前ノ沢に婚姻色に染まったヒメマスが遡上する。子孫を残すために必死に沢を上り、産卵する。産卵が終わると力尽き自然へと帰っていく。そして、雪の降る頃新しい命が動き出す。冷たい水の中、玉石の間で静かに春の訪れを待ちながら成長する稚魚。

ヒメマスは、この水のおいを忘れない。必ず、ここに帰ってくる。この前ノ沢に。

宝の沼とよばれた沼沢湖
 ①和船に乗っての伝統の刺し網漁
 ②当時は村の人たちによる地曳網での漁も行っていました

当時は、只見線も会津坂下駅までしか開通していなかったため、村の若者が三更集落に自生している水苔を使って発眼卵を覆い、西会津町にある野沢駅まで五里もの道を背負って運送し、他県に出荷していました。
 (※五里≒約20km)
 その苦勞の甲斐あって、ヒメマスの事業は順調に拡大し、沼沢湖は「宝の沼」と言われていました。



(昭和7年の写真)

- ①和船に乗っての伝統の刺し網漁
- ②当時は村の人たちによる地曳網での漁も行っていました



(戦後の写真)

ヒメマスを取り巻く 環境の変化

その後、第1沼沢発電所や第2沼沢発電所が建設された影響により、沼沢湖の環境は大きく変わりました。それに加えて、人口減少や高齢化により、ヒメマス養殖は衰退していきました。沼沢地区の人々が立ち上げ活動してきた、沼沢漁業協同組合も長い歴史に幕を閉じ、平成15年3月に解散することになりました。

沼沢漁業協同組合の 再始動

歴史ある沼沢湖のヒメマスを後世に残したいという町内の有志により、現在の沼沢漁業協同組合が平成15年4月に改めて設立されました。

沼沢漁業協同組合では、発足以来稚魚の放流を続けています。稚魚を育てるために産卵時期のヒメマスを捕獲し、卵や精子の採取を行い発眼卵にし稚魚になるまで育てています。

しかしながら、遡上するヒメマスが少ない今、自湖のヒメマスだけでは到底足りません。今

年は、北海道の支笏湖から約15万粒の発眼卵を購入し中川地区にあるヒメマス孵化場で稚魚へ育てています。



- ①産卵時期には前ノ沢に入り、親マスを捕獲します
- ②卵の1粒当たりの大きさは、直径約5ミリです
- ③1匹の親マスから約200粒の卵が採取できます
- ④親マスから卵を採取し受精させます
- ⑤発眼卵の中で、死卵を選定し取り除いていきます
- ⑥卵は累積水温が700度を超えると孵化します。成長した稚魚は元気いっぱい泳ぎ回ります

地区の宝から みんなの宝へ

県内唯一の生息地である沼沢湖のヒメマスを守り地域活性化を図る目的で、平成28年9月に「沼沢湖のヒメマスを考える会」が発足しました。構成員である金山町・沼沢漁業協同組合・沼沢集落代表者・福島県内水面水産試験場・会津若松建設事務所・東北電力(株)などが参加し、これからのヒメマスについて話し合いが持たれました。

その結果、ヒメマスに関する調査・研究を進め、前ノ沢に魚道の設置や産卵場の造成などが決まりました。魚道もアクリル隔壁材を用いて設置し、間近で遡上や産卵を観察できるようにしました。



- ①内水面水産試験場の研究員による産卵数や孵化率の調査などが行われました。直近の自然孵化率は50%前後で推移しています
- ②ヒメマスは母川回帰という特徴を持っています。これは、稚魚の時に放流された沢に産卵に帰ってくるという習性です
- ③1段あたりの段差を小さくするため、流路を折り返し、全体の勾配を緩める工夫がしてあります
- ④ヒメマスが産卵の際、傷つかないように産卵場や魚道には玉石が敷かれました
- ⑤魚道内に産卵のためヒメマスが遡上している様子を間近で観察することができます

故郷を誇れる魚として

ヒメマスは貴重な魚であり、町の歴史そのものです。県内唯一の生息地として大切に守られてきました。沼沢漁業協同組合の活動としては、卵を採取又は購入し、ヒメマス孵化場で育てて沢に放流するというを行っています。町内の小学生と一緒に育てた稚魚を沢に放流するのは、ヒメマスを知ってもらういい機会だと思います。子どもたちにも故郷を誇れる魚として、大切にしていってほしいと思います。

そして、今回、産卵場の造成や魚道の整備をしていただき大変嬉しく思います。多くの人に整備された前ノ沢に足を運んでもらい遡上・産卵を見学していただきたいと思っています。



沼沢漁業協同組合
すずき しげる
組合長 鈴木 茂さん(板下)



小さな命に 願いを込めて

子どもたちは、4cm程に育ったバケツの中の小さな命を愛おしそうに見つめている。バケツをゆっくりと川の中に沈めると稚魚たちが一斉に流れの中に飛び出した。

子どもたちは、大きな声で

「大きくなーれ」

「元気に帰ってきてね」と温かい声をかけながら見送る。まだ冷たさの残る雪解け水の中を元気に泳ぐ稚魚を見て子どもたちは、顔を合わせたながら微笑んだ。稚魚たちは、きつと忘れない。

今日の日を――

地域の活力に 姫ます寿司の復活

姫ます寿司は、企業組合おく愛ズが「ヒメマスのおいしさを多くの人に伝えたい」という想いで平成20年に町の補助を受け、完成させました。当時は、観光客にも好評で、多いときは1日で200食ほどを販売していました。

しかし、原発事故以降、急激に売り上げが減少しました。ヒメマス漁自体も原発事故の影響により平成24年4月から自粛となりました。その後、様々な検査が行われ平成28年4月にヒメマス漁は解禁となりました。

令和元年10月23日、姫ます寿司の復活祭が行われました。以前の姫ます寿司をリニューアルし、金山町でしか食べられない名物弁当が誕生しました。



秋晴の中盛大に行われた
姫ます寿司復活祭

愛情の詰まった至極の一折

生寿司は、あっさりしているのにコクがあり舌の上でとろけるような食感です。川魚特有の臭みもなく、ヒメマス本来の甘みが感じられます。

炙り寿司は、皮目を炙ることで香ばしさを引き立て、旨みを閉じ込めています。

また、酢飯に混ぜ込んでいる薬味を変えることで生寿司と炙り寿司の違った美味しさを演出しています。



見た目にも美しい姫ます寿司

真心込めて作っています

お弁当には、生と炙りの2種類のお寿司が入っています。

お客さんがお弁当のふたを開けて喜ぶ顔を想像しながら1つ1つ真心を込めて作っています。これから只見線も復旧しますので多くの方に金山にお越しいただき、金山の名物弁当「姫ます寿司」を味わっていただきたいです。



企業組合おく愛ズ 理事長
めぐる ゆういち
目黒 祐一さん(八町)

町内で味わえる 絶品塩焼き



紅色をしたヒメマスは、サケ科の中でも1番おいしいと言われています。クセがなく、ほんのり甘みのある身で塩焼きにすると骨も軟らかく頭から尾っぽまで残す所がない魚です。ヒメマスが食べられる場所は、



白銀に輝くヒメマス

鮮度が命 販売網の拡充

ヒメマスは、鱗が非常に剥がれやすく足の早い魚です。ヒメマスを流通させるには、特別な急速冷凍庫が必要でした。水沼地区にあるヒメマス加工所では、平成30年に町の補助を受け急速冷凍庫を整備しました。年間を通して鮮度が保たれたヒメマスを購入することができます。

金山町内でも限られています。せせらぎ荘と町内の旅館・民宿でのみ食べることが出来ます。他にも、町内で開催される湖水まつりやごっつおまつり、炭酸場まつりなどで味わうことができます。

当選者一覧

金山町議会議員選挙

8名の議員決まる

(敬称略)



ごのいぎいち
五ノ井 義一 (本名)
年齢 68



あんどう まさあき
安藤 雅朗 (上横田)
年齢 30



くりき こうたろう
栗城 康太郎 (玉梨)
年齢 64



ばんない りょう
坂内 譲 (玉梨)
年齢 50



かとう ゆうこ
加藤 夕子 (大塩)
年齢 49



くろかわ ひろし
黒川 廣志 (西谷)
年齢 77



よこた まさとし
横田 正敏 (横田)
年齢 53



おく たかのぶ
奥 高伸 (土倉)
年齢 72

開票結果

	氏名	党派・当選回数	得票数
当選	坂内 譲	無・新	270
〃	栗城康太郎	無・2	201
〃	安藤 雅朗	無・新	182
〃	五ノ井義一	無・5	175
〃	奥 高伸	無・4	164
〃	横田 正敏	無・3	157
〃	黒川 廣志	無・3	144
〃	加藤 夕子	無・新	123.6
次点	加藤 賢享	無・1	82.4
	青柳ヨシ子	日本共産党・1	63

※少数点以下の票は、票の按分結果によるものです。

金山町議会議員一般選挙は、11月19日に告示され、新人3人が、現職7人の10人が立候補し5日間の選挙戦を繰り広げました。投票は、24日に町内22ヶ所の投票所で行われ、当日有権者数1,864人、投票者数864人、投票率84.66%でした。開票センターで即日開票されました。

投開票結果

当日有権者数	1864人
投票総数	1578票
有効投票数	1562票
無効投票数	16票
投票率	84.66%



相手に優しくすると気持ちいいね 横田小学校人権教室

11月20日、横田小学校で人権教室が開催されました。金山町・三島町・昭和村の人権擁護委員が集まり、全校生徒を対象に「相手を思うことの大切さ」や「いじめ」について寸劇を行いました。寸劇を鑑賞した児童たちは「相手に優しくすることの大切さを学びました」「いじめは絶対しないようにします」と大きな声で発表しました。



食い入るように寸劇を観賞する児童たち



かわいいダンスに声援を送る参加者

楽しいダンスとごちそうでおもてなし 一人暮らしのつどい

11月6日、7日にゆうゆう館で、一人暮らしのつどいが行われました。町内で一人で暮らす高齢者71名が参加しました。

つどいでは、町内の保育園児による歌やダンスの発表が行われました。

また、昼食にはボランティアの方が作ったおいしい料理が振る舞われました。参加者は「こんなに楽しい会に参加できて嬉しい」「子どもたちもめんこがったなあ」と話していました。

磨崖仏まつり 山入地区で農産物収穫祭

11月10日、山入地区鮭立で磨崖仏まつりが行われました。まつりは山入近隣会の主催で行われ、会津地方唯一の磨崖仏を参拝し、参拝後は地域の方々が丹精込めて育てた農産物の品評会や即売会が行われました。



参拝する地区の方々



農産物品評会には立派な野菜が並びました

その後、つきたてのお餅やきのこ汁などが振る舞われ、秋の収穫の喜びをみんなで分かち合いました。参加者は「毎年おいしいお餅とみんなの笑顔を見るのが楽しみです」と話していました。

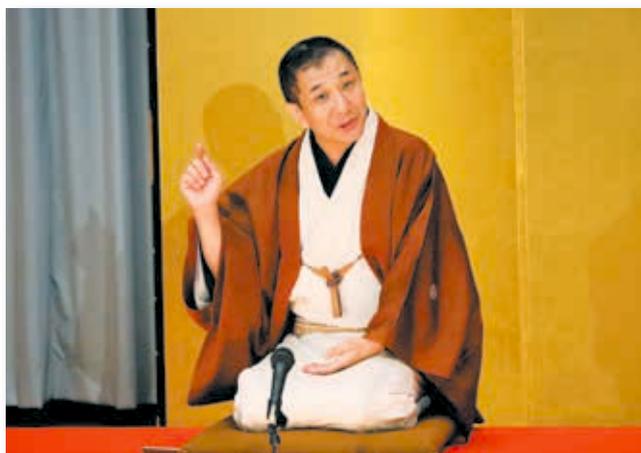
日頃の鍛錬の成果を発揮 会場に響き渡る気合いの鼓舞

11月9日、町民体育館で第28回妖精の里剣道大会が行われました。町内からは、小学生3名中学生1名の剣士が出場しました。大会が始まると子どもたちは、大きな声で気合いを入れて闘志を燃やしていました。

試合では、日頃の練習の成果を精一杯出し切り、熱戦を繰り広げました。保護者や観客からは、熱い声援が送られ盛り上がりを見せていました。



間合いをはかり、勝負は一瞬



見る者の心をつかむ御神楽寄席

抱腹絶倒の寄席 御神楽館で開催

11月8日、御神楽館で三遊亭兼好師匠と三遊亭好の助師匠による寄席が開催され多くの来場者が訪れました。寄席では、「転失気」「禁酒番屋」などが披露され、来場者はお腹を抱えて笑い、会場は大いに沸きました。

来場者は、「寄席を初めて見たけど面白かった。来年もぜひ、やってほしい」「友達も誘ってまた来たい」と話しました。

日頃の感謝を料理とダンスに込めて 町内保育所で祖父母参観

11月12日に川口保育所、13日に横田保育所で祖父母感謝祭が行われました。子どもたちは、日頃の感謝の気持ちをこめて元気いっぱいダンスや歌を披露しました。



おばあちゃんとお餅つき楽しいね（川口保育所）



笑顔のダンスで感謝の気持ちを伝えます（横田保育所）

その後、おじいちゃんとおばあちゃんと料理をしたり、一緒にお餅をついたりして楽しくお昼ごはんを食べました。最後に子どもたちは、大きな声で「いつもありがとうございます」と感謝の気持ちを伝えていました。

保険証の切り替え(国保)の 届け出をお忘れなく

～国保保険証の切り替えは届け出が必要です。自動的に切り替わりません～

勤め先の社会保険に入った
(家族を社会保険に入れた)

勤め先の社会保険から外れた
(家族を社会保険の扶養から外した)

14日以内に役場住民課
又は横田出張所に届け出
をお願いします！



届け出に必要なもの

- ①印鑑 (本人が届け出るときは不要です)
- ②身分証明書 (運転免許証など)
- ③国保保険証 (会社の社会保険に入ったとき。返還していただきます)
- ④健康保険資格取得(喪失)証明書 (勤め先から発行してもらってください)

◎問い合わせ…保健福祉係 ☎54-5135

フェアリーランドかねやまスキー場オープン!!

2019-2020 Winter Season

12月21日(土)
午前10時 オープン



※降雪の状況により滑走できない場合があります。

◎問い合わせ…

フェアリーランドかねやまスキー場
☎54-2022

無料券発行のお知らせ

今年もスキー場の無料券を発行します。ぜひ、ご利用ください。

- 対象者 町に住民票のある方、川口高校生
- 期間 12月21日～3月31日まで
- 申込み 教育委員会 (開発センター1F)

無料で利用できるもの

- ・リフト券
- ・スキー、スノーボード等のレンタル料

※ただし、期間中であっても終了する場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

◎問い合わせ…

教育委員会 ☎54-5361



雪の季節がやってきます



除雪作業にご協力ください

除雪作業にご協力を

町では、直営と委託による除雪体制を敷き、皆さんの生活道路の確保に努めます。

- ①降雪量が多い時は、通常よりも早い時間の作業による騒音や、除雪量の増加による作業の遅れが生じることがあります。
- ②雪押し場の確保にご協力をお願いいたします。
- ③雪で埋没してしまう重要なものには、旗竿などの目印をつけて、除雪車の運転手が確認できるようにしてください。

除雪車の出動基準

町の除雪車は、次の基準で出動します。

▼新雪除雪

- ・路上の積雪が15センチメートル以上るとき
- ・吹きだまりができ、交通に支障を来すとき

▼路面整正

- ・圧雪路面に極端な凸凹ができ、交通に支障を来すことが予想されるとき

▼拡幅除雪

- ・必要な車道幅員の確保が困難になったとき
 - ・今後の除雪に備えが必要と判断したとき
- 町の除雪作業や消雪道路に関することは、次のところにお問い合わせください。

◎問い合わせ：建設係

☎ 54-5311

道路消雪施設について

福島県が管理する消雪施設の稼働については、一部の地区で未定となっております。

このことから除雪車等による除雪・排雪ができる体制を整え、冬期の交通に支障が出ないように努めます。

◎問い合わせ：

宮下土木事務所業務課

☎ 52-2311

町では、生活道路の交通確保のために除雪作業を行います。除雪作業をスムーズに行うため、住民の皆さんのご協力をお願いいたします。

除雪作業従事者

今シーズンの町直営除雪運転手及び町委託業者と担当する主な路線は、次のとおりです。

▼町直営除雪運転手

- 川口・大志地区
栗城 澄雄
- 横田一明
阪下 昭二郎
- 横田剛
- 中川地区
栗田 梅男
- 栗城庄吉
栗城 孝志
- 沼沢・大栗山地区
菅家 広幸
- 横田・西部・越川地区
横田 浩志
- 須佐 勉
- 横田・上横田・土倉地区
若林 明雄
- 菅家 綾

除雪に関する緊急連絡先	
場所	電話番号
金山町役場 建設課	54-5311
道路管理センター (中川)	55-3234
横田除雪車庫	56-4836
宮下土木事務所 (県道・国道)	52-2311

●ロータリー車 大竹 直人

▼町委託業者

- 小栗山・八町・玉梨・西谷・水沼・上大牧・上田地区
栗城建設(有)
- 本名・川口地区
大和建設工業(株)
- 三更・高倉・沼沢地区
佐久間建設工業(株)
- 大塩・滝沢・田沢・山入地区
国道歩道(横田)上横田地内)
- 山十建設(株)
- 国道歩道(川口地内)
(有)金山ガス
- 橋立・湯倉地区
国道歩道(横田)越川地内)
(有)会津金山運輸

○新刊紹介

人間関係をリセットして自由になる心理学

／メンタリスト DaiGo 著 (詩想社) 一般向け

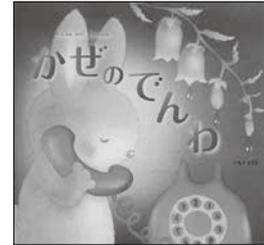
やっかいな人、めんどろな人、苦手な人に、
つい振り回されてしまうのはなぜなのか。
人間関係を自分で選択することで、
他人に振り回される不本意な人間関係から抜け出し、
自分自身の人生を手に入れる方法を解説。



「かぜのでんわ」

／いもとようこ 作絵 (金の星社) 児童向け

つたえて、あのひとに……
やまのうえに1だいの でんわが おいてあります。
きょうも だれかが やってきました。
せんのつながっていないそのでんわで はなしをするために。



○11月の公民館図書室利用状況

貸出冊数 19冊(うち児童書 5冊) DVD 1枚

*一人3冊まで2週間借りられます。(土曜日でも図書室が開いています。)

◎問い合わせ…金山町中央公民館 ☎54-5333

〜宿泊誘客に向けた
伝統技術の活用と保存〜

地域おこし協力隊の齋藤です。商工会業務の傍ら、宿泊業開業も見据え、金山町への観光・宿泊客を増やす方策を考えて活動しています。

現在の観光客・宿泊客は「体験」を重視する傾向にあります。この点について、私は奥会津にある伝統技術を売り出す事が誘客の一つの方法ではないかと考えています。

現在も奥会津には漆や桐を用いた工芸品として残る木地産業があります。この技術を活かす事で、観光・宿泊客に「これがあるからここに来たい」と思ってもらえるのではないかと考え、木地師の方からその技術を学び始めています。開業後に、金山町の木材で作



真剣な眼差しで作業する齋藤隊員

った器でのサービスや木地製作の体験メニューを提供したいと考えています。
現在の課題は、木地製作に必要な金山町の木材を確保する事です。提供頂ける先を探しております。



地域おこし協力隊
さいとう まさのぶ
齋藤 正靖

アクティブシニア(元気な高齢者)による 高齢者生活支援モデル事業を募集します



福島県では、アクティブシニア(元気な高齢者)による高齢者生活支援のモデル事業を募集しています。



○アクティブシニアとは？

定年退職後や還暦後も趣味やさまざまな活動に意欲的で元気なシニア層です。

○事業概要

元気高齢者団体が、地域の高齢者の生活支援の担い手として活動することにに対し補助をします。

団体に対する補助金について

(1)補助対象者(団体)

概ね60歳以上の者(アクティブシニア)が5名以上在籍する行政区、老人クラブ、シルバー人材センターなどの団体や新規の任意団体に対して県が直接補助をします。

(2)補助対象者のメンバーが行う生活支援の内容

買い物、掃除、洗濯、調理、除草、電球取り替え、雪かきなど

(3)補助基準額

補助額 1団体あたり84万円以内

(4)補助対象経費

報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、その他

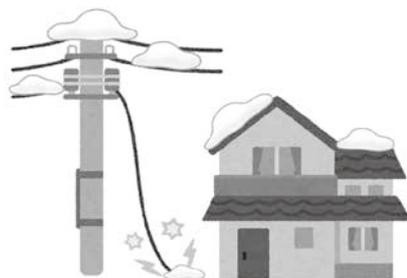
※希望する団体は、下記までお問い合わせください。

◎問い合わせ…保健福祉係 ☎54-5135

防災無線及びかねやまネットテレビの 冬期間のケーブル線の管理について

町では各戸に光ケーブルを引き込み、情報告知受信機による情報発信やテレビアンテナなしで地上デジタル放送を有料で視聴できるサービスを行っています。

冬期間、まとまった降雪や屋根からの落雪により、引き込んでいる光ケーブルの断線や積雪による機器の埋没などの恐れがあります。光ケーブルの引き込みや機器付近の除雪をお願いいたします。なお、情報告知受信機やかねやまネットテレビが利用できなくなった場合は、総務係までご連絡ください。



◎問い合わせ…総務係 ☎54-5222

年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

毎年この時期には、夕暮れ時から夜間にかけて重大事故に繋がるおそれのある交通事故が多発します。県民一人一人が交通安全意識を高め、交通事故の防止に努めましょう。

○運動の実施期間

12月10日(火)～1月7日(火)まで

○運動のスローガン

『夕暮れの 早めのライトで 防ぐ事故』

○運動の重点項目

- 高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時や夜間の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用促進)
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

◎問い合わせ…

金山町交通対策協議会 ☎54-5222

「旧優生保護法一時金支給法」 による一時金の支給について

平成31年4月24日に成立した「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等に関する法律」に基づき、旧優生保護法下で優生手術等を受けた方に国から一時金（320万円）が支給されることになり、対象となる方からの一時金の請求受付等のため、県では「旧優生保護法に関する相談窓口」を設置しております。窓口では、一時金の請求手続に関する質問や相談に保健師や相談員が対応いたしますので、ご連絡ください。



◎問い合わせ…

「旧優生保護法に関する相談窓口」

☎ 0 2 4 - 5 2 1 - 8 2 9 4

西部地区で除雪機を購入

西部地区では一般社団法人自治総合センターの助成を受けて、除雪機を購入しました。この助成事業は、宝くじの収益金によって実施されているものです。除雪機は、地区の道路や公共施設、高齢者住宅などの除雪に利用されます。



西部地区に整備された除雪機

冬場の入浴時に注意! ヒートショックを防止しましょう!

寒い時期の入浴は、とても気持ち良いものです。一方、「ヒートショック」という現象で、入浴時の突然死が起こりやすい時期でもあります。対処方法を身につけ、ヒートショックを防ぎましょう。

◆ヒートショックとは?

ヒートショックとは、寒い時期に、暖かい部屋から寒い部屋へ移動することで起こりうる現象です。急激な温度の変化によって、血圧が大きく変動し、失神や不整脈を起こすこともあります。

◆ヒートショックを防ぐ方法

- (1) 脱衣所や浴室、トイレに暖房器具を設置したり、断熱改修をしたりしましょう。
- (2) お湯の温度設定を41度以下にして、外気温との差を少なくしましょう。
- (3) 食後1時間以内や飲酒時は、血圧が下がりやすいため、入浴を控えましょう。



◎問い合わせ…保健福祉係 ☎ 5 4 - 5 1 3 5

表彰

叙勲

旭日単光章

元金山町議会議員の雪下源正さん（本名）の叙勲伝達式が、11月22日に役場町長公室で行われました。

守岡会津地方振興局長から旭日単光章が伝達され、雪下さんの功績を称えました。

雪下さんは、昭和62年12月金山町議会議員に当選以来、平成11年12月までの3期12年にわたり在職し、金山町議会副議長などを歴任しました。



叙勲を受け喜ぶ雪下さん（中央）

旭日単光章

元金山町議会議員の故滝沢宏吉さんの叙勲伝達式が、11月22日に役場町長公室で行われました。

守岡会津地方振興局長から旭日単光章が長男の滝沢洋介さんに伝達され、滝沢さんの功績を称えました。

滝沢さんは、昭和58年12月金山町議会議員に当選以来、平成15年12月までの5期20年にわたり在職し、金山町議会議長などを歴任しました。



伝達された滝沢洋介さん（中央）

お知らせ

農林業センサスに

ご協力ください

令和2年2月1日現在で、「2

020年農林業センサス」が実施されます。この調査は、我が国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

1月頃から調査員が農林業を営んでいる皆様のところを訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。

皆様のお宅や会社に調査員が伺いましたら、ご協力をお願いします。

◎問い合わせ：企画財政係

☎54-5111

インフルエンザに
注意しましょう

インフルエンザは、高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化するおそれもあります。流行を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎54-5135

案内

冬場のごみ収集業務にご協力ください

例年、冬季間・降雪期（12月～3月）は、一部の地域のごみ集積所を閉鎖しています。閉鎖する集積所は例年のとおりです。

また、1月～3月の期間は、びん・紙類・ペットボトルなどの資源回収は実施しません。

ご理解くださいますようお願いいたします。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎54-5135

これからの予定

★12月★

▼18日（水）

・運転免許更新

午前9時30分～開発センター

▼21日（土）

・フェアリーランド

かねやまスキー場オープン

★1月★

▼9日（木）

・行政相談 午前10時～正午

役場1階 住民相談室

今月の納税

- 町・県民税 第4期
(※町・県民税第4期の納期は
12月25日です)
- 国民健康保険税 第5期
- 後期高齢者医療保険料 第5期
- 介護保険料 第5期

納期限は
12月27日
です

納め忘れにご注意ください

あの人この人

11月届出 (敬称略)

こんにちは赤ちゃん

今月は該当がありませんでした。

お二人で幸せに

今月は該当がありませんでした。

霊よ安らかに

相原 清一 (81歳) 越川
須佐 艶 (95歳) 板下
目黒 安日子 (87歳) 板下
渡部 一 (91歳) 水沼

金山町の人口 (12月2日現在)

世帯数 1,045世帯 (-9)
人口 1,992人 (-10)
男 968人 (-6)
女 1,024人 (-4)

※()内は先月比 住民基本台帳から



ご寄付に来庁された温井さんご家族

- 一般寄付**
- 埼玉県本庄市 温井 一英さん 三十万円
 - 宮城県仙台市 松田 英明さん 一万円

ご寄付に感謝

ふるさと応援寄付金

- 寄付件数 30件
 - 寄付金額 三十四万五千円
- ご寄付は地域の活性化事業や自然環境の保全事業などに活用させていただきます。



自家消費食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。
(測定年月日 令和元年11月1日～令和元年11月30日)
※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。(単位：ベクレル/kg)

品名	測定件数	未検出数	セシウム (134+137合計値)
焼却灰	1	0	396～456.1
地下水	3	3	ND

※厚生労働省が定める一般食品の放射性セシウムの基準値は100ベクレル/kgです。

町では自家消費の食品等について放射線測定を役場と横田出張所で行っています。

なお、販売用食品の測定については産業係にお問い合わせください。

◎問い合わせ…

- 保健福祉係 ☎54-5135
(自家消費食品について)
横田出張所 ☎56-4111
(自家消費食品について)
産業係 ☎54-5322
(販売用食品について)

民生児童委員が 改選されました

金山町民生児童委員が任期満了に伴い改選されました。委員は、次のとおりで、任期は令和元年12月1日から3年間です。
(敬称略)

民生・児童委員

雪下 成三	加藤 文
横山 一男	黒田 恵
雪下あつ子	若林 洋子
中丸マリ子	山口 京子
佐藤ユミ子	加藤 幹雄
星 恵子	五十島守正
横田 洋子	横田 正男
星 佳優	渡部 慎
渡部 秋子	大竹 伸二
横田 良子	
主任児童委員	
渡邊 幸子	市川 里美



民生・児童委員委嘱状交付式の様子

民生委員はそれぞれの地域で住民の相談に応じ必要な援助を行い、社会福祉の増進に努め、児童委員を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談や支援などを行います。主任児童委員は、児童に関することを専門的に担当する役割を担います。

民生児童委員は、住民の身近な相談役として、その内容に応じて関係機関への「つなぎ役」になります。どうぞお気軽にご相談ください。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎ 54-51335

かねやまの支え



地域のお宝 その23

『ちょっとした手助け』

人口が多い団塊の世代の方が、75歳以上(後期高齢者)になる2025年までに地域の助け合い・支え合いなどの生活支援を充実させる必要があります。その理由のひとつに、ゴミ出しや掃除、電球の交換や玄関先の雪かきなど、身の回りのちょっとした手助けを必要とする一人暮らし高齢者や認知症の方が、増えていくからと言われています。

金山町ではすでに、ちょっとした手助けは日常的に行われています。近所の高齢者のゴミを自分のゴミ出しついでに一緒に出してくれたり、集合型新聞受けから新聞を運んでくれたり、手が届かないところの湿布を交換してくれたり、まだまだたくさんあります。



このみなさんのちょっとした手助けが地域の支え合いとなっています。

地域の方の困りごとや「あったらいいな」と思うようなサービスなどがありましたら、みなさんのご意見をお聞かせください。

◎問い合わせ…社会福祉協議会

☎ 55-3336